

※1枚ずつお取りください。

川上校区 公民館だより

第130号

発行 佐賀市立川上公民館 TEL (62) 5775 FAX (62) 5775
E-mail : kkawakami@city.saga.lg.jp



シクラメン (大久保地区の吉田園芸さん)

令和4年(2022年)12月

佐賀市の人口 229,566人 川上校区の人口 5,728人 川上校区の世帯数 2,197世帯 【令和4年10月末現在】

川上校区公民館からのお知らせ
佐賀市のwebサイト「つながる川上」

まちづくり協議会で実施している活動、校区の行事、公民館講座など、生活に役立つ便利で楽しい情報を掲載しています。

「つながる川上」

公民館のご利用について

皆さんの生涯学習やサークル活動、地域コミュニティ活動の場として、どなたでも部屋のご利用ができます。
(※営利活動等は除く)

「公民館予約システム」
自宅からでも

公民館主催・共催講座募集のお知らせ

第3回かわかみ凧あげ大会参加者募集

川上の身近にある自然環境を活かした取組み、大空の新名所として、第3回凧あげ大会を開催します。この大会は、子どもから高齢者まで幅広い層による、そして親子、友人の絆を深めることを目的として日本の伝統的な遊びである「凧あげ」を開催します。当日は、連凧、大凧、バラモン凧など、数多くの凧を揚げます。また、会場では出店のほか、大根、ポン菓子、みかんなどの無料配布も行いますので、家族連れで是非お出かけください。

日時：令和5年1月15日(日) 受付9時 開始9時30分
場所：嘉瀬川右岸河川敷(名護屋橋南 はなはな公園)
参加定員：100組 事前申込が必要です。(先着)
参加費用：1組当たり500円(凧と引換に大会当日徴収)
申込方法：事前に世帯、学校等にお配りした、所定の申込用紙に記載し、川上公民館に申し込み下さい。



家族連れで参加

第3回
**かわかみ
たこあげ大会**

2023.1.15(日)
9:30~14:00

会場：嘉瀬川右岸河川敷(名護屋橋南 はなはな公園)

参加費：1組500円(先着)

申込：12月13日(金)まで

申込先：川上公民館(TEL:62-5775)

※手作り凧の参加を歓迎します。制限はありません。(参加は無料)
※詳しくは川上校区凧あげ大会実行委員会まで(川上校区公民館 Tel.62-5775)

川上の郷土料理(鮎の昆布巻き)教室を開催します

日時：令和5年1月24日(火) 10:00~12:00
場所：川上校区公民館
定員：10名 ※先着順とします。
参加費：1,500円 申込締切：1月13日(金)
講師：北村タツ子様(川上校区在住)
持参品：マスク・筆記用具・エプロン・三角巾



※川上にも古くから伝わる「鮎の昆布巻き」は、おくんちなどのハレの日に食べる古里の郷土料理です。鮎を昆布に包んで大根、ゴボウ、レンコン、こんにやくと一緒に13時間程炊きます。

ふなんこぐい(鮎の昆布巻き)
公民館・まち協共催

※詳細については、川上校区公民館(Tel.62-5775)に問い合わせください。

公民館主催・共催講座の報告

第4回「親子で楽しく子育てサロン」を開催しました 人形劇『3びきのくま』



今回は、「おはなし会がらがらどん」の皆さんで人形劇の他に、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどをしていただきました。次々に展開する場面に子どもたちは、終始釘付けとなっていました。興味深げにお人形の近くに寄ってくる子ども、音楽に合わせリズムをとる子ども、もう1回とおねだりをする子どもたちの姿がとても愛らしく感じました。がらがらどんの皆さんの熱のこもったお話しに、楽しい時間があっという間に過ぎました。【10月13日（木）参加者25名 公民館・まち協共催】



がらがらどんの皆さんの盛りだくさんの話に子どもたちは、興味津々でした

第15回 佐賀市大和町少年の主張大会が開催されました

令和4年10月15日（土）春日公民館で大和町少年の主張大会を開催しました。

大和町内の小学生8人、中学生4人のそれぞれが自分の思い（テーマ）を発表してくれました。川上小学校からは、代表の6年重富祐奈さん「私大切にしたいこと」と山口創史さん「SDGsについて僕ができること」が発表されました。

最優秀賞に松梅校中学部1年の遠藤草太さん「自分のこと」、優秀賞に春日小学校6年立石愛結さん「夢の理由」が輝かれました。

最優秀賞の遠藤さんは、12月18日（日）にメートプラザ佐賀で開催される「第36回佐賀市少年の主張大会」に大和町代表として出場されます。

【主催：青少年育成大和町民会議 共催：大和町各公民館（春日、春日北、川上、松梅）】



主催者挨拶 野田正博会長



重富祐奈さんと山口創史さん（川上小6年）



全員で写真に納まりました

冬の花「ハンギングバスケット」寄せ植え教室を開催しました

お花好きの皆さんが楽しみにされている「ハンギングバスケット」教室を開催しました。

今回は、霜、雪に強いパンジー、ビオラを中心に8つの花苗を専用のポットに思い思いの感覚で完成させました。お花が成長するとバスケットにいったいの豪華な寄せ植えになるそうです。皆さん楽しみにされていました。



【10月27日（木）受講者12人 公民館主催】

皆さん思い思いにアレンジ

寄せ植えが完成しました

「子ども英語」体験教室（全7回シリーズ）を終了

9月10日から10月22日までの毎週土曜日、全7回シリーズで開催した子ども英語教室が終了しました。講師は校区在住で元大学教授の石丸暁子先生です。初回は保護者の皆さんと子どもたちに向けて、「英語教育は子どもたちの未来を拓く選択肢」と題してのお話しとデモンストレーションでした。テキストに沿って徐々に難易度を上げていく内容に、驚くほどのスピードで習得していく子どもたちに、感心されていました。

英語を続けたい子どもも多く、また、保護者の方の理解で11月から自主サークルに移行することになりました。
【小学1年生から4年生参加者9名 公民館主催】



外国語教育事情についてのお話し



テキストを使って



リズムを取りながら発音



「興津早生・青島みかん」オーナー制の説明会を開催しました



今年2回目となる「みかんの木オーナー」の説明会に27名（31本）の参加者が集まりました。説明会では、この事業に至った経緯と内容を説明したあと、現地でみかんの木の選定をしました。川上校区の山麓部一帯は、みかん農家が多くあり、川上産みかんの評価は、全国の市場で高い評価を受けています。しかし、近年ではみかん農家の高齢化と後継者不足で廃園をよぎなくする状況が目立ってきています。この状況を地域の課題と捉え、オーナー制にし、園主の収穫時の労力の軽減と、オーナーは収穫の喜びを体験できること、また、校区外から多くの人々が訪れるきっかけを作り、川上校区の活性化につなげたいとの思いで取り組んでいる事業です。

【10月23日（日）参加者27名（31本）公民館・まち協共催】



経緯やオーナー制の説明



みかんの木の選定（名札を付けました）



★★★★★ 今が旬・川上の地域ニュース ★★★★★

まちづくり協議会（農業部会）で育てた さつま芋を独り住まいの高齢者宅にお届けしました

まちづくり協議会の農業部会で5月に植え付けた紅あずまが立派に育ちました。10月8日（土）まち協と民生委員で芋の収穫をしました。

収穫後、芋の甘みを引き出すために数週間寝かせた後、袋詰めをして独り住まいの高齢者宅114人の一人一人に手紙を添えお届けしました。



10月8日芋収穫



泥を落として芋の袋詰め



芋のプレゼント

恒例行事の川上小学校運動会が開催されました

最近は、春に実施する地域もあるようですが、川上小学校では秋の運動会となっています。

今年も新型コロナウイルスの影響で感染防止対策を講じた運動会開催となっていました。

「最後まで あきらめず 協力し 全力をつくせ」をスローガンに赤組と白組に分かれての運動会でした。この日のために練習した成果を如何なく発揮する子どもたちの姿がとても印象的でした。全学年による赤組、白組のエール交換に始まり、全17種目の最後の赤白対抗リレーでは、さすがに圧巻の走りを見せてくれました。

また、子どもたちの最後まで笑顔であきらめず頑張っていた姿に先生方、保護者の方から大きな声援が上がっていました。5、6年生を中心に子どもたちの自主性を尊重した川上小学校ならではの運動会でした。

【10月16日（日）児童数332人】



優勝旗・トロフィー返還



3年生・80m走



1、2年生玉入れ



全員で川上ソーラン

川上校区自主防災会が佐賀県地方研究集会で事例報告 「自主防災組織の取組みについて」

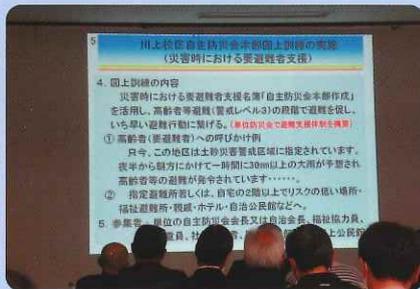
川上校区自主防災会前本部長（辻日出生氏）が災害時における要避難者支援の取り組みについて事例報告をされました。川上校区は、北部が土砂災害特別警戒区域、南部が洪水（内水・外水）氾濫区域にほぼ全域に亘って指定されています。また、山麓部には11カ所のため池が点在しています。これらから想定される自然災害に備え、独自の避難体制と年3回行う訓練についてお話しされました。

このように毎年繰り返し訓練を行うことで、住民の意識の向上（自助・共助）と避難行動に繋げることができるとのことでした。最後に自主防災会の今後の課題についてもお話しされました。

【10月29日（土）自治労会館：参加者110名】



川上校区自主防災会前本部長辻日出生氏事例報告



長崎大学名誉教授
高橋和夫氏



防災アドバイザー
溝上良雄氏



防災会・まち協・女性部・公民館合同で本年6月に実施した
（土砂災害警戒区域・洪水氾濫区域）パトロール